

広報
1 月号

東京都製紙原料協同組合

発行所
東京都製紙原料協同組合
台東区台東 3-16-1
TEL (3831) 7980
発行人 近藤 勝
編集 広報部



富士と雲海

〈 主 な 内 容 〉

新年のご挨拶	理事長 近藤 勝	2~3	支部忘年会			
	副理事長 赤染清康、近藤昌和	3~5	城南支部	城南支部 土井宏信		15
	東京返本加工協同組合理事長 工藤裕樹	5~6	文京支部	文京支部 清水弘允	15~16	
時の話題			台東支部	台東支部 近藤達也	16	
静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会		7~10	山手支部	山手支部 中谷浩康	16	
東京協組・関東商組との合同ゴルフ大会			江墨支部	江墨支部長 山口勝弘	16~17	
	城南支部 望月 孝	10	支部スケジュール			17
清風会 研修会と忘年会	広報部	10~12	お知らせ			
直納部 忘年会	広報部	12	「1・2月会議・催事予定」「古紙価格」			18
印青連 大忘年会 青年部幹事長 工藤嗣人		12~13	共同購入についてのお知らせ			18
青年部 忘年会 青年部幹事長 工藤嗣人		13		共同購入委員会		
支部便り			会議概要 〔11月・12月〕			19~24
支部長訪問			編集後記	広報部部長 清水弘允		25
「千代田支部訪問」 中央支部長 小森 修		14	組合総合名簿の協賛広告について			25
「江墨支部訪問」 台東支部長 近藤昌和		14	広告			26~30

新年のご挨拶



東京都製紙原料協同組合
理事長 近藤 勝

新年明けましておめでとうございます。皆様方にはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より当組合に対し多大なるご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

光陰矢の如し、昨年は 17 年ぶりの消費増税の仮需、反動、7～9 月 GDP の不振から再増税の先送り、衆議院解散総選挙とあつという間の 1 年でした。アベノミクスによる金融緩和から円安、株高となり大企業の大幅収益増、そして多くの資産運用家が一息付いた形になりましたが、輸入品の値上がりから貿易収支は依然として赤字のまま推移致しました。災害も地球温暖化から起こる何十年ぶりという関東の大雪、30 年に 1 度という広島を襲った集中豪雨、御嶽山の噴火、長野の地

震等、本当に何が起こるか分らない災害、日頃の防災対策の重要性を再認識した次第です。

紙を取り巻く現状に目を向ければ、昨年は製品値上げと古紙値上げの年と見ていましたが、中国経済の停滞や紙・板紙の国内払い出し減少が続き、結果として実現しませんでした。昨年後半には円安が更に進行し古紙輸出価格が上昇、国内外価格差が大きく開きましたが、各メーカーはプレミアム対応で輸出玉の取り込みを図ってきました。又、IT 化による紙媒体の縮小が年間を通して進行し、特に昨年後半はその傾向が強まってきたように感じられました。多くの問屋では上物古紙発生の減少から在庫が底を着くような状況であったと聞いております。そのため家庭紙メーカーは順調な生産に古紙の供給が追いつかず深刻な古紙不足となっております。本年こそ古紙値上げ、そして製品の値上げをする年であると強く希望している次第です。

昨年夏、岐阜県の高山、白川郷を訪れましたが驚いた事に大勢の欧米人旅行者が大型バス数台で乗り入れておりました。聞けばフランス、イタリアからとの事で地元の話ではミシュランの格付けに載ってから急増しているとの事でした。飛騨牛のステーキ丼を美味しそうに食べていたのが印象

謹 賀 新 年

的でした。昨年一年間の訪日客は 1 千 3 百万人で東京の人口に匹敵し、この年末年始も日本から海外へ出る旅行者より訪日客の方が多かったそうです。これらの訪日客が使用する家庭紙、ガイド、パンフレット類の紙も少なくないはずです。オリンピック迄あと 5 年、円安による大手企業発注先の国内回帰もあり、国内産業も動き出すと思います。又、原油安があるものの今年はあらゆるものが値上げラッシュとなりデフレは脱却できることでしょう。集荷減少に喘ぐ古紙回収業界にとっては価格の修正に生き残りがかかっており、プレミアム対応では一部の業者だけの利得となり業界全体の利益にはなりません。今年こそは業界全体に適正な価格水準が定着することに期待したいものです。

こうした厳しい市況の中、業界では抜き取り問題、行政回収高値入札問題、品質問題が取り上げられ対応策に追われました。又、全原連による安全DVDの制作は画期的な社員教育の一環として多くの業者に受け入れて頂きました。

昨年の組合活動は順調に得意先関連業界との交流や共同販売、共同購入等、組合員へのメリットを考え企画、実施して参りました。しかし、この 10 年、特にリーマンショック以降、急激な紙消

費量の減少から多くの印刷、製本会社が撤退、それに比例するように組合員の脱退が続きました。ここ数年、収入の減少から新たな共同購入の実施、支出の大幅な見直しを行い対処して参りましたが追い付かず、本年は誠に遺憾ながら賦課金の値上げに踏み切る事になりました。多くの組合員からご理解を頂いておりますが、引き続き厳しい環境の中、支出の削減に取り組んで行く所存です。本年も当組合に対するご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

新年のご挨拶



東京都製紙原料協同組合
副理事長 赤染清康

組合員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

平成 27 年を迎えまして、皆様健やかにお過ごしでしょうか。昨年平成 26 年は、消費増税に始

謹 賀 新 年

まり、アベノミクスによる為替の急激な円安、国内では株高、最後は衆議院議員総選挙による与党の安定多数維持。また海外では米国の景気回復、日中韓関係の政治的冷え込み、ウクライナの問題、原油価格の急落、ロシアルーブルの暴落、イスラム国の台頭、北朝鮮によるサイバー攻撃、米国キューバの雪解け、天候不順等枚挙にいとまがないほどでした。

さて、紙パルプ業界はどうだったでしょうか。紙板紙の生産は連続前年割れが続く、特に印刷情報用紙の落ち込みは目を覆う様でした。板紙は前年横ばい程度に迄回復しましたが古紙の発生も前年割れが続いた為、需給は低位でのバランスも崩れタイトな状況で推移しています。

古紙輸出市場は、ドルベースでは横ばいなのですが、終盤極端な円安により円価では上昇しました。これにより国内メーカーもプレミア対応を余儀なくされています。また、問屋の仕入競争も収まりません。

産業古紙の問屋在庫も裾物同様、前年割れが続く、ランニングストック以下が常態化しています。家庭紙原料の在庫が前年比 5 割近くまで落ちた月もありました。

洋紙生産の前年割れ、IT 端末の普及による出版不況、印刷製本の落ち込み、新聞購読離れ、チラシ減等による産業古紙の発生源は今後も続くでしょう。その結果、当組合も組合員の減少、またこの 7 年間で関東地域の上物を主体としたヤードも 16 ヤードなくなりました。そのような中、当組合としていかに組合員のメリットになるような事業を成し得て行くか、と云う課題が組合の存続意義に直結して来る事と思われます。

最後になりましたが、皆様が平成 27 年を御健勝で過ごされ、また素晴らしい年となります様祈念致しまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶



東京都製紙原料協同組合
副理事長 近藤昌和

新年明けましておめでとうございます。
組合員の皆様におかれましては、つつがなく新し

謹 賀 新 年

い年をお迎える事とお慶び申し上げます。

さて、昨年は消費増税後の景気の後退、そして年末の慌しい時期の選挙などがあり、落ち着かない年となりました。

その中で製紙会社が古紙価格などの値上がりを理由に家庭紙、洋紙などの製品値上げを新聞などに発表されました。しかしながら、実際の古紙価格は明確な建値では上がらずに、プレミアム価格などという、聞こえはよいが、早く言えば裏価格が段々と当たり前の様に横行しているのは、誠に遺憾に思います。

私は昨年、静岡県紙業協会家庭紙部会でその件に関しまして意見を述べさせて頂きましたが、そのような事をきっちりと今以上に交渉できる組合員のためになる組合にしていきたいと思います。その為にも、集荷の皆様に集荷部会などに出席して頂き、コミュニケーションをとっていろいろな情報を交換して、個々の企業の発展に役立てて頂きたいと思います。

最後になりますが、今年も組合の発展の為に頑張っていく所存ですので、皆様のご指導ご鞭撻を宜しくお願いいたします。

新年のご挨拶



東京返本加工協同組合
理事長 工藤裕樹

新年あけましておめでとうございます。

2015年の新春を迎え、東京都製紙原料協同組合並びに東京返本加工協同組合の皆様にご挨拶申し上げます。

昨年は安倍政権の安定化とアベノミクス施策の進行により更なる経済の活性化が期待された1年でした。しかし、1年を通して株価上昇や円安基調が進んだものの、4月に実施された消費税8%への移行や円安による輸入原燃料や原材料の影響等もあり、中小企業にとっては厳しい経済環境となりました。予定されていた消費税10%への移行も先送りが決定されるなど、経済産業界においては二極分化の様相が顕著に見えた1年となりました。また、年末には解散総選挙が行われ、再度、安倍政権に期待する結果となったのも経済活性化

謹 賀 新 年

への強い願いによるものでした。

また一方で明るい話題もありました。昨年は世界で活躍する日本人の姿を多く目にすることができました。ソチ冬季オリンピックやパラリンピックでの感動、また、プロスポーツ界ではトップアスリートの活躍。そして、ノーベル物理学賞では日本人3人が受賞する快挙など日本の元気もたくさん見えた1年でもありました。今年こそ安定した政治体制の中で、経済の活性化と更なる景気高揚、そして業界の活性化と発展を強く願う思いです。

東京返本加工協同組合もお陰様で第50期(平成26年7月1日スタート)という節目の事業年度に入っており、上半期終了時点での実績を見ますと古紙販売事業における状況は出版業界の厳しい市況から取扱量が前期の水準を大きく下回り、依然として厳しい環境下にあります。当組合の柱事業である共同販売に於いて、海外輸出においては輸出価格の堅調さから活発な状況となっており、国内需要活発化への更なる期待感が増すばかりです。出版販売会社様では返品率を抑制する施策が継続して実行されており、また、電子媒体の進化や多様化など、取扱量の減少化傾向が進む中で、業界としての協力関係や事業間連携に対す

る認識もより一層必要になっていくものと考えておりますし、そして、この様な厳しい現状をしっかりと把握すると共に業務の見直しや原価意識を常に持ち続けながら職務を遂行して行かなければならないと考えております。

当組合は今年50周年を迎える事となりました。2月には祝賀会開催の運びとなっております。役員一同、この50年を節目とし、次の半世紀に向けて着実な歩みを刻んでいく所存です。これまでも増して組合員並びに出版販売会社様そしてお取引の各社様との連携をより一層強固なものとし、この1年を奮闘させて頂きます。何卒、皆さまのご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

謹 賀 新 年

時 の 話 題

静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会

[平成26年11月26日(水)午後2時00分～]

於) 富士工業技術支援センター

出席者：静岡県紙業協会家庭紙部会 23 名

(内、家庭紙メーカー 19 名)

静岡県製紙原料商業組合 10 名

東京都製紙原料協同組合 8 名

三団体代表挨拶

イデシギョー (株) 井出会長

[静岡県紙業協会家庭紙部会]

古紙原料の発生と入荷は悪い。円安で輸出価格が上がっている。メーカーはプレミアム価格で購入しており、どれが正しい価格なのか分からない状況にある。メーカーが原料価格を決めるのはおかしいのではないかと。現在、各メーカーは原料が足りず集めるのに苦労している。入荷される原料も歩止まりや品質面で白色度が下がってきている物の入荷が増えている。10月のトイレット・ペーパーの生産は101.8%と増加しており、輸入

品は5月頃に比べると大変減少している。今後、古紙原料価格が上がり、製品価格が上がる事を期待している。

近藤理事長 [東京都製紙原料協同組合]

前回6月の会合では消費税増税の反動や輸入物の増加による影響により製品、古紙共に若干緩んできた状況であったと思います。

以来、夏場の不需要期を通り過ぎ、現在秋需に入っている訳ですが、国内の紙・板紙の国内出荷は4月以降、7か月連続でマイナスという状況が古紙の発生そのものを表しています。毎月、前年割れの回収状況が続いているところへ、円安による輸出高から国内古紙価格と輸出価格の内外価格差が広がりまして、日経新聞にも古紙の市中価格上昇という記事が出る等、その波紋が大きくなってきております。

古紙市況につきましてはこの後、詳しくご説明させていただきますが、是非とも製品価格を上げて頂き、我々業界にもオフィシャルな形で還元して頂きます様、お願い申し上げます。又、前回、ご要望のありましたグリーン購入法の見直しにつきましては、現在他からもその声が高まっておりまして、大手メーカーでは既に古紙不足分を一部パルプに

謹 賀 新 年

転換しているところもあるようで、次回見直しの時には検討課題に入られると思います。

その他、先日、古紙センター開催の日中古紙セミナーや直納部の海外研修で訪問した正隆での話なども含め、本日はお互い忌憚のない市況交換をして理解を深めて行きたいと思いますので宜しくお願い致します。

佐野理事長 [静岡県製紙原料商業組合]

4月の消費税増税による消費の低迷が続いている。国内需要の回復を祈っている。このところ為替が10円ほど上がったが、古紙の輸出価格は若干、上がったがほぼ横ばいである。すそ物輸出価格は3品ともは20円を越している状況になっている。この状況を変えるために知恵を出して不透明感を和らげていきたい。

古紙全般の市況について

赤染直納部長 [東京都製紙原料協同組合]

古紙全般の市況について、東京協組が行っているケントの11月度の共販輸出は店頭渡し21円50銭で落札した。12月は円安が大きく影響して11月度より2円程度プラスになる事を予想しています。このところの円安の影響を受け、す

そ物3品も20円以上と輸出価格が上昇している。すそ物の10月の発生は段ボールが横ばいで新聞、雑誌とも減少している。特にチラシの減少が目立つ。東京協組の上物古紙43社の在庫データでは10月は、家庭紙向けが前月比で若干の増加だが前年比ではマイナス。DIP向けでは前月と前年比で大幅にマイナスしている。全体に発生は低調。洋紙の生産も低調。段ボール原紙は横ばいで今後、増加の予想。

家庭紙原料について

上田直納副部長 [東京都製紙原料協同組合]

出版業界の最盛期が17年前で比べると冊数で半分以下、売上ベースで約3分の2以下になっている。家庭紙は発生と使用がリンクしないのが特徴である。現在、産業古紙の発生は最盛期の半分になってしまっているが、家庭紙の業界はあまり変わっていない。そこで不足分を補うため出てきたのが、オフィス系古紙である。産業古紙の需要は国内メーカーで使用され、ほとんど輸出されていないので、他の古紙と比べると恵まれている。込頁は選別が必要だが、ミックス系古紙（雑誌）は荒選別、無選別で産廃業者が大きなウェートを占めている。ミックス系古紙（雑誌）は価格に左右

謹 賀 新 年

されず、そのまま輸出に廻されてしまう。ミックス系古紙（雑誌）の価格が 2 円ひらいてしまうと、古紙業者には廻ってこない。集荷業者の仕事は、かなりきつく古紙価格（建値）が上がらず集荷量が少ないと回収意欲がなくなってしまうのが現状である。過去のデータによると古紙価格が上がっている時は、メーカー側も潤っている状態にあった。

オフィス古紙について

高橋委員 [東京都製紙原料協同組合]

オフィス系古紙は 80 % が回収されており、メインが産廃業者である。東京 23 区のゴミの発生量で平成 25 年度は前年に比べ 0.5 % マイナスしており、オフィス系古紙の発生源であるゴミが少なくなってきた。ゴミの中で紙ゴミは 4 割で、その中で使えるのは 2 割程度である。シュレッダーなど家庭から出る紙ゴミをどのようにして資源に廻すかが、これからの我々の課題である。

集荷について

近藤(昌)副理事長 [東京都製紙原料協同組合]

発生は悪い。本来なら 10 月は繁忙期だが、今年は異常なくらい仕事が多く 1 月～2 月あたりの状態である。現在、11 月末となり、少し回復し

てきたので安心をしている状況である。現在、集荷業者は扱い量が少ない上に、製本会社が発生する古紙代金を当てにしているので苦しい状態である。現在のようにプレミアム価格が出てきても集荷業者には直接、反映されず、建値での古紙価格が上がらない限り回収意欲が湧かなくなってしまうのが現状である。

静岡の状況について

[静岡県製紙原料商業組合]

- ・発生が悪い。パンフレットや説明書に使われる紙製品が減っている。インターネットやスマートフォンの普及により製本、印刷両者からの発生が減少している。
- ・発生が悪く古紙の在庫が少なくなっている。メーカーの発注量どおり納入が出来ない状況にある。今後、非発生期になってからが心配である。

家庭紙メーカーの現状

[静岡県紙業協会家庭紙部会]

製品の生産、出荷は堅調に推移している。安定生産の為、古紙原料の調達に苦労している。ミックス系古紙など他の原料で対応しているが不足してきている。

謹 賀 新 年

年末・年始に向けて原料在庫の積み増しが難しい状況になってきている。

質疑応答

M：メーカー

G：原料問屋

Q－M：原料価格は問屋側から提示し契約書を取る事ができないのか？

A－G：発生物で安定確保が出来ないので難しい。
又、価格面でも短期で変動しているので難しい。

東京協組・関東商組との 合同ゴルフ大会

城南支部 望月 孝

平成26年12月10日（水）に恒例の交流ゴルフコンペが行われました。場所は茨城県の豊里ゴルフクラブというゴルフ場でした。

当日は両組合28人7組が集まり盛大に行われました。とても綺麗なコースでした。（池が多い）朝からとても寒く（2℃）身体が回らないからゴルフになるのか！？と心配していました。

今年は12月に入り朝の気温がずっと一ケタで、

日中も寒い日が続いていて今日も寒さ我慢大会だな・・・っと思っていたら、皆さまの普段の行いが良いのか段々と暖かくなり皆上着を脱いで、戦闘モードになりました。（この10日の日以外は寒く、翌日は雨でした）

ラウンドが終わり成績発表で個人成績の表彰が終わりかけたとき、フッと誰かが対抗戦だからどっちの組合が勝ったの？の質問に対し、このコンペが始まってからいつの間にか交流コンペに名称が変わっていて、その名にふさわしく、上手な人もあまり上手じゃない人も皆仲良くプレー出来ました。

※成績は下記の通りです。

優勝 安達 浩明さん

準優勝 平松 邦明さん

ベスグロ 山室 新太郎さん

ブービー 高橋 宏明さん

清風会 研修会と忘年会

広報部

上野・精養軒にて12月度の理事会の後、「清風会」の研修会と忘年会が開催されました。

今回の清風会講演会は、税理士法人西川会計より

謹 賀 新 年

社会労務士福島氏と、お知り合いの社会労務士本間氏の 2 人からクレーマー時代に対応した労務管理について、お話を頂きました。

まず福島氏から募集・採用等の最新情報をお伺いしました。

求人募集を受け、書類選考、面接を経て採用に至りますが、その場合、会社は「労働条件通知書」の交付が義務付けられています。また労働者の試用期間の長さは自由に定める事が出来ますし、採用後 14 日以内であれば予告なしで即時に解雇する事が出来ます。

一方で労働者は「身元保証人」と「健康診断書」の提出が必要です。また資格や免許を持っている場合、証拠としての原本照合に応じる義務があります。

有給休暇の義務化を 2016 年春に導入予定であると日本経済新聞が報じましたが、まだ検討段階だそうです。

「解雇」は本人の意思に反する辞めさせ方で本人の納得を得る事が難しく、30 日間前予告が必要です。また「不当解雇」と訴えられる危険性があるので「解雇」でなく本人の意志で辞める「勧奨退職」に成るべくした方がいいようです。

次いで本間氏から「労災保険」に関する問題に

ついてお伺いしました。

昨年、労災の認定基準が緩和されたそうです。社員が精神的な病気に罹った可能性がある場合には、健康診断の受診命令を出す事が出来ます。

また平成 20 年に「労働契約法」が施行され、次いで平成 24 年に改正されて、労働者の労働契約期間に関して労働者保護の意味合いが強くなり、「雇止め」を安易にする事が出来なくなりました。しかし「就業規則」は「労働契約法」に優先するので、専門家と相談して、自社の「就業規則」の見直しをしておいた方がいいとの事です。



研修会終了後、忘年会会場に移動し清風会の忘年会がスタートしました。廣田常任理事の司会で、最初に坂田秀一郎会長と近藤勝理事長の挨拶を頂き開宴となりました。

忘年会には研修会にご協力頂いた方から 2 名にご参加頂きました。美味しい料理とお酒が入るに

謹 賀 新 年

つれて、楽しい時間があっという間に過ぎていきました。

直納部 忘年会

広 報 部

直納部忘年会が12月18日（木）上野・東天紅「海燕亭」で行われました。

年末の忙しい中でしたが直納部員とご来賓で総勢19名が参加しました。



ゲストとして日頃、共販輸出でご協力頂いている商社の(株)松本光春商店と日本紙パルプ商事(株)にもご参加いただき、宴会前に海外の市況についてお話をしてもらいました。

その後、赤染直納部長より乾杯のご発声があり、和やかに宴が始まりました。直納部の方の毎年変わらない笑顔が活力の源になっているようです。

印青連 大忘年会

青年部幹事長 工藤嗣人

毎年恒例となっている、印刷青年連絡協議会(印青連)の大忘年会は、12月11日(木)に行われ、青年部からも辻部長はじめ多数出席しました。総勢ゲストは136名。お手伝いいただいたスタッフも入ると150名の大忘年会に相応しい会になりました。

実行委員となる印青連・事業委員会、私は副委員長として設営を行い、シンガーによる「アナと雪の女王」イメージソングに合わせた、男性コスプレヤーと盛り上がりました。人気DJに合わせたスピンド、GOGOダンサーに続いてサプライズゲスト、シンガーソングライター「平井堅」の出演ではパニック状態！翌日のテレビにも、その模様が放映されました。



謹 賀 新 年

その熱冷めないうちにベリーダンスショーが始まり、テンションもヒートアップしたところで、GOGOダンサーのチップタイムへと発展。今年は吉本芸人も2名呼ぶなど、3時間続いた大忘年会は幕を閉じました。

青年部 忘年会

青年部幹事長 工藤嗣人

恒例となっている青年部・忘年会を、12月9日（火）に新宿のワシントンホテル内にある釣船茶屋「どうお 新宿店」にて行いました。

昨年同様に忘年会は、ご家族参加OKとなっており5名のお子様もご参加いただき、25名以上の盛大な忘年会になりました。

巨大な船をイメージした上に席があり、船から実際に魚釣りが楽しめる居酒屋となっているの



で、お子様たちも大喜び。大ぶりの鯛やカレイを釣りあげ、そのまま希望通りに調理をしていただきました。新鮮な魚料理に皆さん、大満足していただけたと思います。

支部便り

支部長訪問

支部会訪問を開始以来、各支部とも二周目の訪問となりました。支部会訪問は、各支部長が他の支部を訪問し、支部間のコミュニケーションを深め支部の活性化に役立てるのが目的です。

今回の訪問先は中央支部の小森支部長が千代田支部へ、台東支部の近藤（昌）支部長が江墨支部へ、近藤理事長と夏目専務理事と共にそれぞれ訪問しました。

以下は訪問した二人の支部長がアンケート形式で答えた感想です。

謹 賀 新 年

「千代田支部訪問」

中央支部長 小森 修

訪問日：平成26年11月7日（金）

会 場：水道橋「菜の家」

参加人数：10名

- ① 雰囲気：和気あいあい
- ② 会場はどんな感じ：普通
- ③ 理事会の報告：あった
- ④ 協議事項は：賦課金改定案について
- ⑤ 懇親会での話題：支部の忘年会と新年会の日程及び趣向について。
- ⑥ 何か参考になる事がありましたか：なかった。
- ⑦ ご自分の支部で実行したい事がありましたか：なかった
- ⑧ 同行者の感想：打ち解けた雰囲気が素晴らしい。アットホームな支部会
- ⑨ 今回の訪問に参加してみて：良かった
- ⑩ 今後、この企画を続けたいと思いますか：どちらとも言えない。
- ⑪ 今回の訪問で感じた事：支部会を毎月開催している事に敬意。

「江墨支部訪問」

台東支部長 近藤昌和

訪問日：平成26年11月21日（金）

会 場：錦糸町「鮭うさ美」

参加人数：10名

- ① 雰囲気：とても和やかで良かった
- ② 会場はどんな感じ：良かった
- ③ 理事会の報告：あった
- ④ 協議事項は：賦課金の改定について
- ⑤ 懇親会での話題：なかった
- ⑥ 何か参考になる事がありましたか：支部会が和気あいあいと盛り上がっていた点
- ⑦ ご自分の支部で実行したい事がありましたか：出席者の人数を増やしたい
- ⑧ 同行者の感想：懇親会の料理が美味しかった
- ⑨ 今回の訪問に参加してみて：良かった
- ⑩ 今後、この企画を続けたいと思いますか：どちらとも言えない

謹 賀 新 年

城南支部 忘年会

城南支部 土井宏信

平成26年12月6日(土)、我々、城南支部は新橋の「新橋亭」にて、支部員13名とご来賓1名の計14名の参加で忘年会を開催しました。

まず、坂田支部長より開会の挨拶があり、赤染副理事長の乾杯の音頭と共に始まりました。

一年を振り返りながら、各地域の意見交換、情報交換が行われ、おいしい料理、お酒に舌鼓を打ちながら、より親睦も深まり、有意義な忘年会となりました。また、新年会旅行の幹事より旅行先の説明があり、みんな次回の集まりも楽しみなのが伺えました。

最後に大先輩の坂田秀一郎さんより、我々、城南支部の歴史話を伺い、楽しい会を締めくくりました。



文京支部 忘年会

文京支部 清水弘允

12月8日(月)恒例の文京支部忘年会を神楽坂の中華料理店「ルウロン」にて開催しました。参加者は文京支部11名、来賓7名の合計18名、司会は若手の高橋さん担当です。



来賓として東京協組からは近藤理事長、近藤副理事長、長井山手支部長兼集荷部長、夏目専務理事、また取引先としてウィルプロモート近藤社長、宮内部長それに大同生命の小川さんに参加して頂きました。

まず齋藤支部長に挨拶を頂きました。次いで近藤理事長に挨拶を頂き、その中で賦課金値上げの事情について詳しい説明があり、次いで乾杯の音頭も取って頂きました。

中華料理にしては珍しく、お皿に小分けした料理

謹 賀 新 年

が各人に提供され、酒は紹興酒、ビール、ワイン
その他、各自の好みで楽しみました。

恒例のビンゴ・ゲームを行い、これもどう言う訳
か恒例ですが来賓が当てられました。近藤理事長
が目出度くトップでした。当たるコツは沢山買う
事かも知れませんか。

嬉しい事に最近の文京支部例会は若手の出席が
増えています。齋藤支部長を中心に仕事の情報を
しっかり流した後、楽しく一杯やりながら歓談を
していますが、今年の忘年会も来賓を加えて、ま
たコンパニオンの協力も得て大変盛り上がりまし
た。

最後に近藤副理事長に締めて頂き、記念撮影をし
て来年の活躍を皆で誓い散会となりました。有難
うございました。

台東支部 忘年会

台東支部 近藤達也

平成26年11月28日(金) 竜泉・しゃぶしゃ
ぶ「かがやき」にて台東支部忘年会を開催しまし
た。本部より近藤理事長、夏目専務理事をお迎え
し、合計9名の参加者で宴会が始まりました。
今回も近藤作一商店さんに会場の手配をして頂き
ました。近藤理事長の挨拶に続き、乾杯の後、多
彩で上質なお肉や野菜を堪能しました。お酒の種
類も充実しており、産地ごとの飲み比べも楽しむ
事が出来ました。

今後も支部の親睦を深め、組合活動に参加してい
きたいと思います。来年も宜しくお願い致します。

山手支部 忘年会

山手支部 中谷浩康

12月20日(土) 鮎やなぎにて山手支部の忘年
会を開催しました。

当日は、支部員と青年部で12名とご来賓として、
近藤理事長、赤染副理事長、夏目専務理事、齋藤
文京支部長、大柴様の5名で、合わせて17名に
参加して頂きました。

長井支部長の挨拶の後、近藤理事長からご挨拶
を頂きました。赤染副理事長の乾杯のご発声を頂
き、コンパニオンも4名加わりスタートしました。
宴会は大変に盛り上がり、あっという間に2時間
が過ぎてしまいました。とても楽しい忘年会でし
た。

中締めは鈴木理事にして頂き、最後に大柴様に
恒例の集合写真を撮って頂き散会となりました。
来年は、今年以上に業界が良くなりますように
祈ってます。皆様、今年は、お疲れ様でした。



江墨支部 忘年会

江墨支部長 山口勝弘

江墨支部忘年会は、12月20日の土曜日午後6
時半より冷たい雨が降る中いつも支部会で使っ
ている錦糸町の寿司「うさ美」にて、青年部員も含
め14名とコンパニオン4名の参加で行われまし
た。

木内幹事長の開会の言葉に続き、私の拙い話（今年 1 年は、天候被害の多い年で有ったことや、このところの円安のお蔭で輸出単価が独り歩きし、我々集荷業者にはあまり恩恵がないことなど）のあと石橋理事の乾杯で宴会が始まりました。

大変和やかな雰囲気の中、裏メニューのおかみさん特製もつ煮込み（絶品です）のお蔭もあり徐々にお酒も進み、各々の近況報告話などで親睦を深め、来年が我々業界にとって実り多き一年であることを願いつつ、最後に金山理事の締め挨拶と 3 本締めでお開きとなりました。



♪ ことわざミニ知識 ♪

「雨降って地固まる」

雨が降った後は以前にもまして地面が堅固になる事から、変事後は、かえって事態が落ち着いて基礎が固まる、あるいは以前より良い状態になるという事。

仕事上で難しい局面に立つ事はあるが、前向きに取り組みたいものだ。

支部スケジュール

千代田支部

支部会 2 月 6 日（金）菜の花

支部会 3 月 6 日（金）菜の花

中央支部

支部会 3 月 13 日（金）きくち

文京支部

支部会 2 月 18 日（水）東明飯店

支部会 3 月 18 日（水）すし常

台東支部

支部会 3 月中旬（日にちは未定）組合会議室

荒川支部

支部会未定

足立支部

支部会未定

山手支部

支部会 3 月 19 日（木）鯨やなぎ

城南支部

新年会旅行 2 月 7 日（土）～ 8 日（日）
石和温泉

江墨支部

新年会 2 月 20 日（金）うさ美（婦人同伴）

支部会 3 月 21 日（土）うさ美

城北支部

支部会未定・3 月は休会

お 知 ら せ

1 月・2 月会議・催事予定

〔1 月会議・催事予定〕

1 月 2 9 日(木) 古紙センター業務委員会
(p m2:15~)センター会議室
" 全原連新年会
(p m5:00~)浅草ビューホテル

〔2 月会議・催事予定〕

2 月 2 日(月) 共販検討委員会(p m3:00~)
" 常任理事会(p m3:30~)
" 理事会(p m5:00~)組合会議室
2 月 4 日(水) 東京返本加工協同組合 5 0 周年記念
2 月 7 日(土) 東資協新年会 懇親会
(p m5:00~)東京ガーデンパレス
2 月 1 0 日(火) 集荷部新年会 委員会及び新年会
(p m6:30~)江戸川橋「鮎やなぎ」
2 月 2 0 日(金) 富士貨協 荷主懇談会
講演会(p m3:00~)
懇親会(p m5:00~)
ホテルグランド富士
2 月 2 4 日(火) 関東地区委員会(p m2:00~)
センター会議室
2 月 2 5 日(水) 紙器工業協同組合との懇談会
(p m6:30~)
2 月 2 6 日(木) 古紙センター業務委員会
(p m2:15~)
" 全原連 役員会(p m3:30~)
センター会議室

古紙価格

〔東資協の古紙 4 品の標準売値〕

平成 26 年 12 月 10 日現在

新 聞	8 円～ 12 円 (横ばい)
雑 誌	6 円～ 10 円 (横ばい)
段ボール	8 円～ 11 円 (横ばい)
色上 (並)	—

〔共同購入〕

プレス機のオイル交換について

共同購入委員会

共同購入事業のプレス機のオイル交換の時期がやってまいりました。

組合を通じて通常より格安での交換が可能となります。

すでに実施した事業所では、処理のスピードや細かな対応について高い評判を頂いております。

見積もりを取って比較した結果して頂けると分かりますが、**1,000 リッターのオイル交換で・・・約 5 万円近い差が出ております。**

又、日曜、祝日、朝早い時間等の作業も可能です。

どうぞこの機会に是非、ご利用くださいますようお願い致します。

手続きは簡単です。組合にご連絡いただき「**プレス機オイル交換申込書**」を受取り、**必要事項をご記入し組合宛てにお送り下さい。**

交換時のレート（2 ヶ月に 1 度変更されます）は、申込書の送付時にご連絡いたします。又、給油条件により追加金が発生する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

プレス機のオイル交換、E T C カード、ガソリンカード、自動車共済保険、カーリース事業のいずれも、東京都製紙原料協同組合に加入されている組合員の皆さまの特権です。

ご希望、ご質問は組合事務局までご連絡ください。

連絡先： 東京都製紙原料協同組合

電話 0 3 - 3 8 3 1 - 7 9 8 0

F A X 0 3 - 3 8 3 1 - 7 8 8 0

会 議 概 要 [11月・12月]

1 1 月度定例理事会

[平成 26 年 11 月 6 日 (木)]

出席理事 22 名・監事 1 名 於) 組合会議室

近藤理事長挨拶

大分、秋も深まり、過ごしやすい季節となって参りましたが、本日は何かとお忙しい中、11 月役員会にご出席頂き有難うございます。安倍新改造内閣も二人の女性大臣が辞任する等スタートで少しつまづきましたが、現在は消費税の 10% への移行をどうするか論議が盛んになっております。此れが紙の消費増につながるのであれば我々も賛成するのですが、年々減少しているのが現実です。ある調査会社が 20 代～30 代の若いサラリーマンにアンケートを取ったところ、そろそろ必要の無い物のトップに紙のタイムカードや紙の請求書が入っていたそうです。こういった若者が次世代を担う訳ですから、もっと紙の良さ、必要性というものを何かの形でアピールする必要があるのではないかと思います。

9 月から検討を始めて参りました賦課金の値上げについて、ランク、金額が固まってきました。現在各支部を訪問しお願いに上がっておりますが、来年 1 月に開催する臨時総会で是非ともご承認頂きますようお願い致します。組合行事と致しましては先月、製本工組さんとの古紙関係協議会があり依然として厳しい環境の説明がありました。今月は家庭紙 3 団体の懇談会が開催されます。出来るだけ多くの皆さんに参加を頂き意見交換が出来れば有難いと思いますので宜しくお願い致します。

[各部報告]

[総務部]

協議事項の中で、賦課金の値上げの各支部詳細リ

ストについて協議する。

来年の 1 月 17 日 (土) 午後 5 時より臨時総会を開催する。議案は賦課金値上げで、会場は上野・精養軒。

[直納部]

共販輸出は 3 社による入札があった。結果は国際紙パルプ商事 (株) が国内より高値で落札した。仕向地は中国で業者の報告では「中国では製品需要が低迷していますが、発生減により供給力が低下しており古紙輸出価格は上昇しています。ただ、製品需要に回復の兆しが見えないため、今後の輸出価格は弱含むと予測します。」との事。また他社のコメントでは「中国各社の需要は依然、少ない模様。古紙在庫にバラツキはあるものの余剰感はない。」

市況全般は、発生減により洋紙メーカー、板紙メーカー等のほとんどのメーカーが原料を欲しがっている状況。家庭紙メーカーはフル操業が続いており原料が足りずマシンが止まってしまうほどの状況。

[品目別]

[家庭紙] 発生が少なくミックス系古紙も例外ではない。雑誌の価格が高止まりとなり輸出に廻る事も多く、家庭紙メーカーへ入る古紙は減少している。

[オフィス系] 家庭紙メーカーで機密系古紙を使えるところは良い。その他の家庭紙メーカーでは、機密系古紙に加えオフィス古紙を使っているか、分別用の機械を入れミックス古紙を使用している所がある。

[返本関係] 発生は悪く 10 月は前年比 10% 減。コンビニエンス系への配本が少ない。

[集荷部]

集荷は、10 月は本来なら繁忙期だが今年は例年とは違いかなり悪い。発生はジワジワ減っており製本会社、印刷会社の休みが多い。

〔広報部〕

広報誌 11 月号の原稿が揃い、印刷会社へ渡したところである。今回の「時の視点」は、〔上物原料の市況 丸紅ペーパーリサイクル(株) 村田課長代理〕と〔機密情報抹消事業 大久保薫代表幹事〕の 2 本立てで掲載する。「時の話題」は製本工組との古紙関係協議会と東資協との懇談会の記事。それと 9 月に行われた海外視察(台湾)研修を」掲載。

今回は新年号となるので正副理事長の新年の挨拶と各支部で行われた忘年会の報告。以前に行っていた支部員紹介を掲載するので各支部より 1 名ずつ提出をしてほしい。

〔事業部〕

来年 1 月 17 日(土)に新年会を開催する。司会は坂田城南支部長で中締めは齋藤文京支部長。出し物は、いつものカラオケ大会と今年好評だった子供たちによる「ダンス」を披露する予定。

〔青年部〕

11 月 11 日(火)に幹事会を開催。12 月 9 日に忘年会を開催予定。

〔近代化推進委員会〕

- ・経営革新委員会：11 月 10 日に四国高知で委員会を開催する。J-BRAND、古紙商品化適格事業所、行政の高値入札について協議する予定。
- ・IT 推進委員会：10 月 16 日に山形国際ホテルで委員会を開催したので議事録を参照して欲しい。
- ・需給委員会：来年 3 月にインドネシア海外研修を実施予定。

〔支部報告〕

支部忘年会の追加報告：荒川支部 12/10(水)、城南支部 12/6(土)、江墨支部 12/20(土)

〔その他、報告事項〕

- ・東京返本加工協同組合 50 周年 2 月 4(水)開催予定
- ・平成 26 年 10 月度古紙品質トラブル報告を資料として配布。
- ・「全国小中学校“紙リサイクル”コンテスト表彰式の案内と申込：12 月 6 日(土)(pm 12:00～)東京ガーデンパレス(申込書添付)

〔協議事項〕

- ・賦課金の改定について
支部ごとに支部員全員が記載された賦課金改定ランク名簿を作成した。表には旧ランクと改定後の新ランクが記入してあるので、支部長が各支部員への事前確認用として使用し、11 月末日までに結果を事務局へ連絡する。
改定後のランクと賦課金は、A ランク：3,500 円、B ランク：5,500 円、C ランク：7,500 円、D ランク：10,000 円、E ランク：12,000 円
尚、直納(直納部、関東商組、他直納業)は、今まで A・B ランクだった組合員は C ランク(1 名～10 名)、C ランクだった組合員は D ランク(11 名～20 名)、D ランクだった組合員は E ランク(21 名以上)に移行する。
従業員数によるランク分けで、集荷に関しては今まで通り。

集直合同委員会

[平成 26 年 11 月 21 日(金) pm 4:30]

於) 組合事務局

出席委員 17 名(直納 13 名・集荷 4 名)

市況全般と家庭紙について

家庭紙メーカーはフル操業が続いており、原料が足りない状況が続いている。2013 年度の紙、板紙を 2000 年度と比較してみると、あらゆる紙製品の生産高がマイナスしており、家庭紙製品

だけが 0.6 % プラスしている。各問屋とも発生が悪く在庫はランニングストック以下となっている。輸出価格はミックス系古紙が上がっている。家庭紙は今年、製品価格が上がっている、原料価格が上げやすい状態になっている。

集荷の状況

10 月は発生期だが、今年は例年と比べ異常に発生が悪い。印刷、製本も不況で仕事が減っており平日休む所も出ている。

プレミアム価格ではなく、建値での古紙価格が上がって欲しい。

各社の状況

- ・発生が悪く、在庫はランニングストック状態以下。
- ・メーカーへの納入は発注量を完全に満たしていない。
- ・古紙の引き合いは強い。

対 策

- ・メーカーに市況説明をして、現実を見据えた感覚で今後の原料対策をすすめてもらいたい旨を話す。
- ・輸出価格が上がっている事を話す。
- ・過去に製品価格が上がった後に、古紙価格が上がっている話をする。

古紙センター関東地区委員会

[平成 26 年 11 月 25 日 (火)] pm 1:15 ~
於) 古紙センター会議室

[需要動向] 14 / 10 月 単位トン、
() は対前年同月比、在庫の () は在庫率

「関東商組 32 社実績」

[新 聞]	仕入	59,378(96.1%)
	出荷	59,775(94.5%)
	在庫	8,904(14.9%)
[雑 誌]	仕入	50,071(95.0%)

	出荷	50,729(95.9%)
	在庫	7,916(15.6%)
[段ボール]	仕入	135,311(102.7%)
	出荷	135,733(102.3%)
	在庫	12,271(9.0%)

「関東・静岡実績」

[新 聞]	入荷	208,016(93.0%)
	消費	197,689(91.2%)
	在庫	154,356(78.1%)
[雑 誌]	入荷	111,306(89.6%)
	消費	107,867(90.6%)
	在庫	46,834(43.4%)
[段ボール]	入荷	305,372(93.3%)
	消費	310,843(94.3%)
	在庫	85,799(27.6%)

「業者側コメント」

[新聞・雑誌・段ボール]

10 月の発生は段ボールが若干、増加したが新聞、雑誌は減少。新聞はチラシが前年と比べ大きく減少している。輸出は円安が続く仕入の高値（プレミアム）が発生している。禁忌品等の品質問題も多く出てきている。11 月の予測は段ボールの発生が前年割れになりそう。新聞、雑誌は引き続き減少傾向。

[上物古紙]

上物古紙は、10 月、11 月は発生期だが前年同月比では減少している。家庭紙メーカーはフル操業で生産しており原料確保に苦戦している。一部メーカーでは十分に原料が集められない為、ミックス系古紙や今まで使用した事のない品名の古紙を使用している所もある。東京協組の 43 社による上物古紙の在庫データでは、家庭紙向けが前月を若干、上回ったが前年比ではマイナスしている。DIP 向けは前月、前年とも大きくマイナスしており、8 月から低水準の状態が続いている。

【メーカー側コメント】

10月の新聞のメーカー入荷は計画より3割の減少。入荷が良くないので在庫が減ってきた。

雑誌は発生が横ばいで入荷は減少。一部、雑誌から段ボールへ振替を行っている。

段ボールの生産は、10月、11月は前年並みで製品出荷は好調。11月は古紙の入荷が悪く在庫が減少してきている。

12月度定例理事会

〔平成26年12月4日（木）〕

於）上野・精養軒「銀杏の間」

出席理事26名・監事0名

近藤理事長挨拶

いよいよ師走入りとなりましたが、4月の消費税増税の仮需、反動、そして来年再増税の見送り、衆議院解散総選挙とあっという間の一年だったような気がいたします。あと一か月、事故、災害の無いよう気を付けて行きたいと思います。

先日開催された家庭紙メーカーとの会合では今までにない順調な生産に加え、古紙の発生減から深刻な古紙不足となっている様子がうかがえました。オフィシャルな価格の修正をお願いして参ったところでございます。

先程申し上げましたが、衆議院が突然の解散、総選挙となりましてアベノミクスの是非を問う訳ですが、今一つ盛り上がらない気が致します。当組合顧問の松原仁先生が東京3区から又、リサイクルシステム議員懇談会でお世話になっている甘利明先生が神奈川13区から、そして組合の新年会、総会で応援してきました田中美絵子さんも石川1区から出ております。是非とも関係される方は応援を宜しくお願い致します。

本日はこの後も清風会の講演会、懇親会と長時間になりますが宜しくお願い申し上げましてご挨拶

と致します。

【各部報告】

【総務部】

協議事項の中で、各支部ごとの賦課金値上げの最終確認をする。

来年の1月17日（土）午後5時より臨時総会を開催する。議案は賦課金値上げで、会場は上野・精養軒。

【直納部】

共販輸出は3社による入札があった。結果は国際紙パルプ商事（株）が国内より高値で落札した。仕向地は中国で業者の報告では「中国では製品需要が低迷していますが、発生減により供給力が低下しており古紙輸出価格に下落要因はありませんが、製品需要に回復の兆しが見えないため、円安以外に上昇要因はありません。」との事。また他社のコメントでは「中国各社の古紙需要は依然、弱く生産も少ないが、古紙在庫少なく価格は上昇している。」との事。

市況全般は、洋紙、板紙メーカーの生産は低調だが、古紙の発生が悪いのでバランスはとれている。しかし、古紙価格はプレミアム価格での対処となっている。

【品目別】

〔家庭紙〕 11月の富士の家庭紙部会では、古紙価格の見積もりの提示を提案される。メーカーはフル生産だが原料が入らず、このままでは年明けにかけ大変な状況になるのではないか。

〔段ボール〕 国内メーカーの古紙の不足感は強い。輸出価格は上昇基調となっている。アメリカは寒波の影響等で供給力が大幅に減り、12月中旬から1月にかけて強含みになる事は否定できないと思われる。急激な円安で中国国内の製品安、原料高のアンバランスが当面続くと思われる。

〔オフィス系〕 発生は低調。オフィス系古紙は産廃業者やアウトサイダーが多く関係しており、今

後、古紙価格が上がればいいが、もし下がった時の事を考えると怖い。

〔返本関係〕 11月の発生は悪い。価格変動はなく、返本は現在のところ増える要素がない。

〔集荷部〕

12月に入っても発生が少ない。印刷関係はカレンダーが終わっており本の発行も少ない。古紙原料の発生が少ないと、仮に1月～2月頃に古紙価格が上がったとしても、大幅な値上げでないと集荷業者は厳しい状態が続くと思われる。古紙価格はプレミアム価格だと集荷業者には反映されないもので、建値の値上げがないと厳しい旨を関係会議で伝えてある。

〔広報部〕

広報誌11月号の記事で報告者の氏名に誤りがあり、差し替えページを送る準備をしている。発送は12月9日に新年会と臨時総会の開催案内に同封して送る予定である。

次回、新年号は「時の視点」で正副理事長の新年の挨拶、TOM理事長の新年の挨拶を掲載予定である。「時の話題」では静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会の記事を掲載予定である。他に、各支部で行われた忘年会の報告を掲載予定である。原稿は12月25日頃までに事務局まで提出して欲しい。

〔事業部〕

来年1月17日（土）に新年会を開催する。今年好評だった子供たちによる「ダンス」を来年も披露する予定ですが、そのグループである「禅」が12月17日（水）テレビ東京で午後8時45分～8時54分の間にテレビ放映する予定です。ホームページ（スケッチ・テレビ東京）にアップされていますのでご覧ください。

ガソリンカードを利用して欲しいが、現在のような価格が下がりつつある場合はガソリンカードを使わずに現金での支払いや、他のスタンドを使う

等、工夫をして対処してほしい。

〔青年部〕

11月11日（火）に幹事会を開催した。12月9日（火）に忘年会を開催予定。

〔近代化推進委員会〕

経営革新委員会：

11月10日に四国高知で開催された委員会の報告があった。J－B R A N Dラベル表示の使用に関して。特に西日本での普及が少ない点など。

〔その他、報告事項〕

製本工組のホームページで組合事業としてバナー広告を募集して利益を上げている。東京協組のホームページでも採用してみてもどうか？・・・広報部で検討する。

「協議事項」

賦課金の改定について

組合員への送付用として、支部ごとに支部員全員が記載された賦課金改定ランク名簿を作成した。表には旧ランクと改定後の新ランクと賦課金の改定金額が記入してある。支部ごとに未連絡者がいないか確認したが、連絡がつかず5社が保留となっている。保留以外の組合員へは、12月9日（火）に臨時総会招集通知書と共に送付予定。尚、新年会案内と広報11月号の訂正による差し替えページも同封する。

理事の方は内容が同じ書類となるので送付しない。配布した資料で対処してほしい。

古紙センター関東地区委員会

〔平成26年12月22日（月）〕 pm 1:15～
於）古紙センター会議室

〔需要動向〕 14／11月 単位トン、
（ ）は対前年同月比、在庫の（ ）は在庫率

「関東商組 32 社実績」

[新 聞]	仕入	59,473(91.0%)
	出荷	60,150(95.3%)
	在庫	8,227(13.7%)
[雑 誌]	仕入	45,077(87.6%)
	出荷	45,467(90.1%)
	在庫	7,526(16.6%)
[段ボール]	仕入	133,564(102.9%)
	出荷	135,361(104.0%)
	在庫	10,474(7.7%)

[関東・静岡実績]

[新 聞]	入荷	211,883(89.2%)
	消費	213,221(98.3%)
	在庫	154,010(72.2%)
[雑 誌]	入荷	95,323(83.0%)
	消費	102,393(91.5%)
	在庫	39,764(38.8%)
[段ボール]	入荷	281,216(90.3%)
	消費	304,482(94.9%)
	在庫	62,533(20.5%)

[業者側コメント]

[新聞・雑誌・段ボール]

10月の発生は、段ボールが前月比で減少し前年比では若干の増加。新聞・雑誌は大幅な減少。3品とも在庫は減少。しかし、12月は少し増加傾向の予想。

[上物古紙]

上物古紙は、1年を通して発生が悪かった。家庭紙メーカーは11月・12月はフル操業。古紙は雪などの悪天候の影響で

発生が悪くメーカーからの引き合いが依然として強い。東京協組の43社による上物古紙の在庫データでは、家庭紙向け・DIP向けとも前月、前年を大きくマイナスしており、過去最低の在庫量となっている。

[メーカー側コメント]

新聞用紙、印刷用紙は減産基調が続く。新聞古紙は11月が発注横ばいで入荷は10%～30%の未納あり。12月は発注横ばいで、11月よりの未納が続く状況。洋紙工場は年末年始にマシンを回す予定。

雑誌は11月が発注横ばいで、入荷は10%～20%の未納あり。在庫は横ばいから減少。

段ボールの10月の生産量は若干の増加で、11月は横ばい。生産を年間で見ると1月～11月で若干の増加。段ボール古紙は11月～12月の発注横ばい。11月は消費が順調でメーカー在庫は減少。在庫レベルは低く厳しい状況。12月は入荷が良い。

広報誌 表紙写真募集の件

広 報 部

皆様には日頃より組合活動にご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

組合員の皆様から表紙を飾る写真を公募しております。下記の要領で、奮って写真をご応募ください。お待ちしております。

募集要項

募集写真：白黒またはカラー写真

焼き付け または 添付ファイル

題 材 ：風景、季節、催事を扱ったもの

提出時期：随時

提出先 ：

〒110-0016 東京都台東区台東3-16-1

東京都製紙原料協同組合 事務局

E - mail : info@kosi-tokyo.or.jp

電話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880

編集後記

広報部部长 清水弘允

個人的にはあっという間の1年でしたが、我々の思惑を超え時はしっかりと刻まれます。

恒例の「10大ニュース」を見ると、昨年もいろいろの事がありました。消費税が5%から8%に引き上げられたのが昨年4月。その時に期待したアベノミクスの景気浮揚は実感がありません。自然災害では広島の高雨、御嶽山の噴火で多数の死傷者が出ました。世界中を恐怖におとし入れたエボラ出血熱は未だ終息が見えません。韓国で旅客船「セウォル号」が沈没、マレーシア航空が3月と7月に相次いで墜落しました。明るい話では青色発光ダイオード(LED)の開発でノーベル物理学賞を日本人3名が受賞しました。

今年はどうなるか。間違いなく多くの明るい話題、そして暗い話題が提供されるでしょう。その中で古紙業界にも明るい話題が欲しいものです。

紙は人間が生活する上で不可欠である以上、古紙の需要がなくなる事はありません。しかし古紙の用途・発生経路・流通経路・相場など今年も変化は避けられません。

東京協組は賦課金の値上げで年を明ける事になります。賦課金を払っている以上、元を取る意味からも組合を利用し、組合員相互が切磋琢磨し、変化をチャンスにすべく進んでいきたいと思えます。

今年も広報誌を宜しく願います。

組合総合名簿の協賛広告について

広報部

この度は、組合総合名簿の協賛広告にご協力いただき誠にありがとうございました。

広報誌では昨年の11月号より2年間に渡り、今回ご協力頂きました企業・団体に対し1回ずつ無料で広告掲載をさせていただきます。掲載の順番や掲載ページは、こちらの都合で行いますのであらかじめご了承ください。(広告を掲載した号の広報誌は、該当の企業・団体にお送りいたします)

今回は、直接、問屋業、集荷業に関係する業者さん6社を掲載いたしました。

尚、**有料での掲載も可能ですので、ご希望の際は組合までお申し出ください。料金等は下記のようになります。**

<広告料金について>

広報誌は、1月号、3月号、6月号、9月号、11月号の年5回発行しております。

掲載と同じ2分の1ページの広告を掲載した場合
年1回の掲載：14,000円

年2回の掲載：26,000円(13,000円×2回)

年3回の掲載：36,000円(12,000円×3回)

年4回の掲載：44,000円(11,000円×4回)

年5回の掲載：50,000円(10,000円×5回)

掲載ページにつきましては広告数によりますが、最終ページに近い順に掲載する予定です。

お申し込みは、東京都製紙原料協同組合

電話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880